

1. 招集年月日 令和5年9月1日
1. 開催日時 令和5年10月3日 午後1時30分
1. 開催場所 新潟県阿賀野市保田7372番地 かわらティエ会議室
1. 理事の数及び出席理事の数並びにその出席方法
  - (1) 理事の数 14名
  - (2) 出席理事の数 13名（本人出席11名、代理出席2名）
1. 出席理事の氏名 佐藤勝美、八幡幹男、石原 良、斉藤慶和、須貝英晴、間藤秀一  
石塚新一、南日 洋、五十嵐福司（代理：遠藤和人）、渡辺真徳  
関口克己（代理：関口浩）、内山竜、横山隆一

定刻、理事八幡幹男氏開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、理事長佐藤勝美氏挨拶の後、議案の審議に入った。

## 議 案

- ① 理事長報告→佐藤理事長はこれまでの活動を資料1をもとに報告した。つづいて7月から事務委託をしているかわらティエのスタッフ紹介をした。
- ② 技能検定について→斉藤技術安全委員長より、今年度の検定の日程が令和6年1月30日（火）と説明があり。続いて石塚理事（技能士会会長）より検定会場は、かわらティエの体験室を予定しているとの説明があった。
- ③ 技能グランプリについて→斉藤技術安全委員長より技能グランプリが2月24日、25日北九州小倉での開催となり石塚屋根工事店（五泉）の石塚渉氏が出場を予定していると報告した。佐藤理事長が当組合より10万円の助成金を出してはどうかと話があり、全員が同意した。
- ④ 創立50周年記念事業について→佐藤理事長は、月岡温泉華鳳での開催を予定し、招待者案について資料2をもとに説明し議場に意見を求めた、間藤理事より青年部長は招待者名簿から外してほしいと発言があった。また国会議員の斉藤洋明氏を招待すべきだと声が上がった。共に全員が同意した。つづいて石原理事より広告企業・団体リストについて説明があり、議場に意見を求めた。各理事より社名変更業者や廃業された業者、追加すべき業者があがった。ひき続きリストの確認を行っていくことになった。  
～ここで10分間の休憩～
- ⑤ 各委員会・青年部報告  
指導PR委員、石原理事より9月22日開催のチャリティーゴルフの報告があった。  
技術安全委員、斉藤理事より12月2日青年部と共にかわらティエで講習会を予定しているとの報告があった。  
青年部、間藤理事より佐渡での屋根点検事業の報告、講習会の報告があった。  
会計・共同購買、須貝理事よりかわらティエで会議の際の交通費案について資料をもとに説明があり全員が同意した。内山理事は吉田地区での計算とする。
- ⑥ 組合の専用ナンバーについて  
佐藤理事長より、組合員からの意見で専用ナンバーがあった方がいいのではないかと意見があったと説明があり、議場に意見を求めた、議場からは専用ナンバーがあってもいいのではないかと意見も出たが、事務局加茂より現在の状況の説明があり、現状のままで行くことになった。今後ホームページ内では「かわらティエ内 新潟県瓦工事業協同組合」と掲示していくことになった。

⑦その他

ホームページの活用について、佐藤理事長より現在のホームページと会員専用ページ等の説明があり、つづいて横山理事より会員専用ページの操作手順について組合員に改めて通知し積極的に活用してもらおうよう提案があった。横山理事作成の操作手順のデータを後日、理事長と事務局で確認し組合員へ送付することにした。訓練協会については、佐藤理事長と石塚会長2名で打合せを行い報告することにした。福島県との災害協定について、佐藤理事長から説明があり全員が同意した。佐藤理事長から令和元年の村上地区での地震の際に全国より寄贈されたブルーシートを活用について話があり、議場から組合員へ配布してはどうかとの意見があり、全員が同意した。配布方法については、今後検討することになった。横山理事より、「瓦」の屋根材としての性能を新潟日報などへPRしてはどうかと話があり、横山理事作成の資料を読み上げた、上越地区での屋根工事の現状、「瓦」が国が掲げたSDGs、資源のリサイクルなどの流れに資する資材である事の説明があり。横山理事が中心となりPRしていくことに全員が同意した。内山理事より、会議の開始時間だけでなく終了時間も決めて開催してはどうかと意見があった。議場からも同意する意見があり、今後の会議では開始時間と終了時間を明記することにした。石原理事より、全理事が集まることがなかなか難しく対面での会議の場合、時間が長くなってしまいう事については御了承いただきたい旨の説明があった。これについて全員が同意した。

佐藤理事長より以上をもって本日の議案審議を終了した旨を述べ、午後4時30分閉会した。